

高等部 第1学年〇組 生活単元学習 学習指導案

日 時 〇月〇日 (〇) 〇校時

場 所 高等部 1—〇教室

指導者 T 1 〇〇〇〇 T 2 〇〇〇〇

T 3 〇〇〇〇 T 4 〇〇〇〇

1 単元名 秋田県の見所を紹介しよう2～秋田紹介動画の制作～

2 単元の目標

- (1) 自分たちが選んだ秋田の各地域について調べ、その特色を知る。【知】【社】
- (2) 自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりして、秋田の見所を分かりやすくまとめる。【思】【国】
- (3) 紹介動画の制作を通して、自分のできることや得意なことを発揮する。【学】【情】

3 生徒と単元

(1) 生徒について

本学級は、男子3名、女子3名の計6名からなる知的代替の各教科等を学習するグループである。筋ジストロフィーの生徒が1名、転倒を伴うてんかん発作のため配慮が必要な生徒が1名いる。コミュニケーション面に関しては、選択肢から選んで発語や指差しで表現する生徒が1名、簡単な言葉でのやり取りができる生徒が5名いる。前単元の「秋田見所マップ」の制作を通して、秋田のことについて生徒の興味・関心が高まってきた。班別活動や報告会では、調べたことを自分の言葉で理由を添えて伝えようとする姿が見られるようになった。また、パソコンやタブレット端末での情報検索や文字入力にも繰り返し取り組み、基本操作に慣れてきた生徒もいる。自分の役割を最後までやり遂げようとする姿が増え、できることに自ら取り組みようとする意識が芽生えてきている。

(2) 単元について

本単元は、社会・国語・情報の各教科を合わせ、生徒の実態に応じて下学部・下学年の目標と内容を取り扱う。

本単元は、自分たちが暮らす秋田について友達と協力して調べ、その魅力を紹介する「秋田県の見所を紹介しよう」の2回目である。前単元では、秋田の名所、祭り、食べ物の3つの観点で調べたことを「秋田見所マップ」にまとめた。本単元では、自分たちで選んだ3つの地域について観光ルートを相談して決め、編集とナレーションの2つの班で役割分担しながら紹介動画を制作する。友達との話し合いや協働する経験を積み重ねることで、「考えを伝える」「意見を受け入れる」「折り合いを付ける」「友達の良さに気づき認める」等、人と関わる力を高めていく。また、班別活動に繰り返し取り組むことで、自分のやるべきことが分かり、できることに自ら取り組む姿が期待でき、生徒の自主性を育むことにつながると考え、本単元を設定した。

(3) 指導について

- ・生徒が関心をもった地域の観光ルートを考えられるように、観光ガイドブックやタブレット端末等を活用して調べたり、教師と相談したりする機会を設定する。その際、生徒の気づきや思考の広がりにつながるような問い掛けや助言をする。
- ・生徒同士が関わって活動できるように、リーダーを中心に展開する班と実態に近い生徒が集まった班の2つの班編制を行う。また、班別活動の中で協働場面を意図的に設定する。
- ・自分のやるべきことが分かり、自ら活動に取り組めるように、生徒の得意なことを取り入れて活動内容を精選したり、班別活動の中で繰り返しのある活動を準備したりする。生徒が活動に慣れてきたら教師の支援を徐々に減らし、必要な支援以外は側で見守る。

4 指導計画（総時数 19 時間）

小単元名 ・学習内容	小単元の目標	時数	取り扱う教科		
			社	国	情
1 秋田のおすすめ観光ルートを考えてよう ・観光地の選択と決定 ・観光ルートの選択と決定	・「秋田見所マップ」を振り返り、秋田の観光について考える。 <u>知</u> ・「秋田見所マップ」を基に、おすすめしたい観光地と観光ルートを決める。 <u>思</u> <u>学</u>	4	○	○	○
2 秋田の紹介動画を作ろう ・画像や紹介文の編集 ・ナレーションの収録	・紹介動画に取り入れる画像やナレーションの内容など、友達と相談して決める。 <u>思</u> <u>学</u> ・友達と役割分担しながら画像選択や文字入力、ナレーションの収録に取り組む。 <u>思</u> <u>学</u>	12 本時 4/12	○	○	○
3 先輩や先生へインタビューしよう	・質問の内容を相談して決め、友達と協力しながら先輩や先生へインタビューする。 <u>思</u> <u>学</u>	2		○	○
4 上映会をしよう	・自分たちが制作した紹介動画を上映し、出来映えやこれまでの活動を振り返る。 <u>思</u>	1		○	○

5 本時の計画（総時数 19 時中の 8 時）

（1）本時の目標

- ・男鹿市の観光ルートの紹介に必要な画像選択やナレーションの収録などに、班の友達と関わりながら取り組む。 思 学

生徒名	本単元における実態	本時の目標	手立て MSゴシック：自立活動シートより
A 編集グループ	・秋田の名所に興味があり、気になったことをパソコンやガイドブックで調べ、自分の言葉で説明できる。	・紹介動画用の画像が入ったタブレット端末を操作して班の友達と関わりながら画像を選ぶ。	・悩んでいるときや困っている様子が見られるときは、機器操作や友達への伝え方についてヒントや手本を示す。
B 編集グループ	・秋田の食への関心が高い。調べたいことをタブレットに表示される数枚の画像から指差しで伝える	・紹介動画用の画像を教師と一緒に選び、どの画像を使うか友達とやり取りしながら決める。	・自分で紹介用の画像が選べるように、事前に同じテーマに添った画像を 2～3 枚準備しておく。
C 編集グループ	・秋田の名所や食べ物に興味があり、教師と一緒にガイドブックやパソコンで、テーマに合った画像を選ぶ。	・友達の意見を聞いたり、自分の意見を伝えたりしながら友達と一緒に紹介動画に必要な画像を絞り込む。	・自分の意見を話せるように、「この画像のどこが好き」など指差しや簡単な言葉で答えられる問い掛けをする。
D ナレグループ	・秋田の祭りに興味があり、ガイドブックを見て「○○行きたいね」等、自分から話すことが増えた。	・自分が紹介したいことを聞き手役の友達に伝わるように話す。	・生徒が伝えたい内容を分かりやすい言葉に置き換え、話す際に一文を短く区切る。
E ナレグループ	・秋田の食に興味があり、ガイドブックやパソコンを見て好みの食べ物を話す。	・おすすめスポットの紹介を聞き手役の友達に伝わるように話す。	・読み間違いがないように、読みにくい言葉を簡単な言葉に置き換える。
F ナレグループ	・パソコンの平仮名入力や画像検索ができ、秋田の食べ物を中心に意欲的に調べている。	・聞き手役の友達に話の内容が伝わるように原稿をゆっくり読む。	・原稿を読みやすいように、一文を短く区切る。状況に応じて読み方の手本を示す。

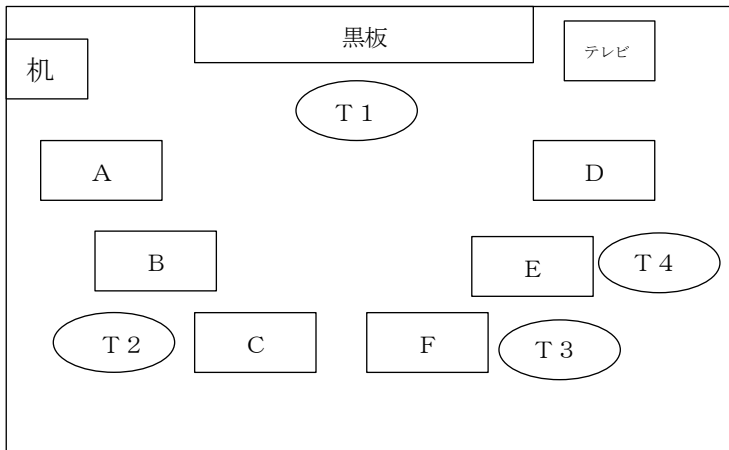
(2) 個別の実態・目標・手立て

(3) 学習過程

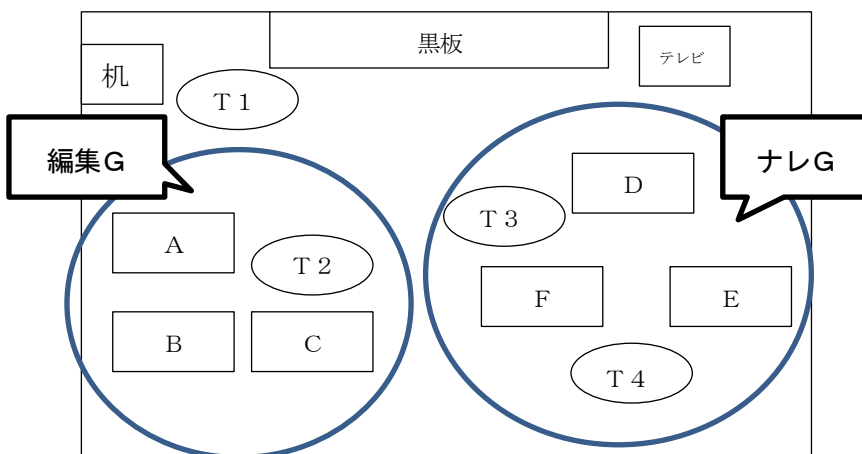
時間 (分)	学 習 活 動	指導上の留意点 *MSゴシック：自立活動シートより	準備物
10:55 (5)	1 本時の学習内容とめあてを知る。 【めあて】友達と一緒におすすめの写真を選ぶ。(編集グループ) 声の大きさや話す速さに気を付けて話す。(ナレグループ)	- 生徒が考えた男鹿市の観光ルートを使って、現在の進捗状況と本時の学習内容を伝える。 - 紹介動画の作成についての留意点を黒板に掲示する。また、留意点をいくつか取り上げ、その理由について生徒に問い掛ける。	- 男鹿市観光ルート - 男鹿市観光マップ - 班別活動ポイントシート - テレビ - タブレット端末 - パソコン - 観光ガイドブック - 観光情報カード - ローマ字表 - 穴埋め原稿シート - ミニホワイトボード
11:00 (35)	2 グループに分かれて、友達と紹介動画を制作する。 編集グループ (1) 紹介文の入力 (A) 画像検索 (B, C) (2) 画像選択 ※ (2) は3名全員で行う。 ナレーショングループ (1) 原稿作成 (2) 読む練習 (3) ナレーション収録 (4) 映像チェック ※ (1) (2) 個人で、(3) (4) は3名全員で行う。	- T 1 は机間巡視しながら、生徒の頑張りを適宜称賛したり、よい発言を全体に紹介したりする。 - T 2, T 3 は、各グループの活動がスムーズに進むように、適宜進捗状況を確認する。また、状況に応じて「〇〇にしたのはどうして?」「〇〇のおすすめは?」など、生徒の気付きや思考の広がりにつながる問い掛けをする。 - A が紹介文を間違わずに入力できるように、ローマ字表を準備する。また、困ったときには教師へ相談することを事前に伝えておく。 - B と C が紹介動画用の画像を選べるように、タブレット端末やガイドブックを活用して「〇〇と〇〇どっちがいい?」など、指差しや簡単な言葉で答えられる問い掛けをする。 - D が自分の言葉で紹介文を考えられるように、選んだ理由について質問し、生徒と相談しながら分かりやすい言葉に置き換える。 - E, F が聞きやすい言葉で話せるように、紹介する文章を短くしたり、話しにくい言葉を本人が話しやすい言葉に置き換えたりする。 - 紹介したい内容をまとめやすいように、観光情報カードや選んだ内容を記述するための穴埋め原稿シートを準備する。 - 各班の活動報告に向けて、収録した映像や編集した画像を見ながら話し合ったり、活動内容をまとめる時間を設定する。	
11:35 (10)	3 お互いの発表を見合い、本時の活動を振り返る。	- 他グループの発表を聞き、生徒が出来映えについて評価できるように、「声の大きさ」「話す速さ」「写真の見やすさ」など、評価のポイントを示す。 - T 2 以下は、生徒の頑張りの互いに協力していた場面を具体的に補足して紹介する。 - T 1 は、生徒の発表を聞き、よかった点について紹介する。また、発表後は全員で拍手する。	

(4) 配置図

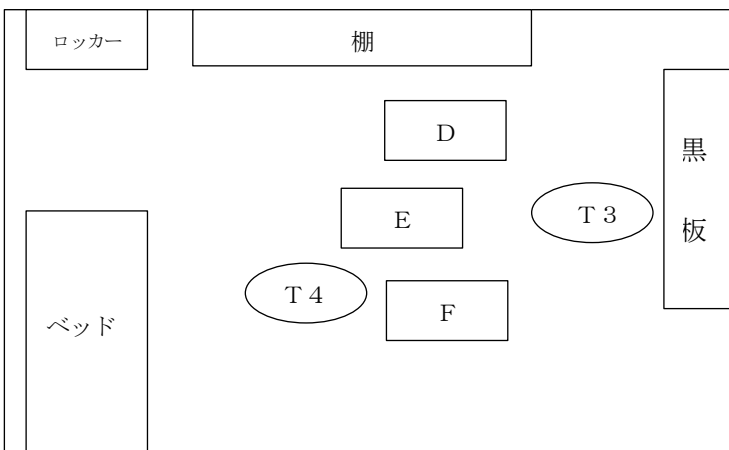
【導入・まとめ】高1-〇A



【グループ活動】高1-〇A ※話し合い・編集活動



【グループ活動】高1-〇B ※ナレーションの収録



(5) 評価の観点

＜生徒＞＊個別の目標を基に評価する。

＜教師＞生徒が互いにに関わりながら自分たちの力で編集や収録するための教師の発問や見守り等の支援，支援ツールや配置等の学習環境は適切であったか。